



シキミ [桜、檜、栴]

5本の樹

常緑 / 中高木 / 木本植物 / 在来種



科名 マツブサ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや遅い

暖地の山地に自生する常緑樹。3～4月に、細い花弁の美しい花を咲かせる。淡い黄色の花は芳香があるが、実には有毒成分があり注意が必要。社寺境内や墓地に植えられるため、仏花のイメージが強かったが、外国産の色鮮やかな品種が導入されイメージが変わりつつある。



新葉



花



実



花：フロリダム

Memo

星の形の実は、近縁種のトウシキミの「八角」にそっくりだが有毒なため注意。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期				■									
果 実										■			
紅 葉													
施 肥		■ (痩せ地でなければ不要)											
剪 定		■								★★★			

★：花芽分化の時期 (分化後に剪定すると花付が少なくなる)

好みの環境			
日 当 り	陽	○	耐 陰
土 壌	乾	○	○ 湿
寒 さ	強	○	弱
暑 さ	強	○	弱
潮 風	強	○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○					○

ポイント


日陰に強い特性を生かし、北側の日陰地に配植できる。湿り気ある腐植質に富む土壌と半日陰地を好み、乾燥を嫌うので、根元をマルチング材などで覆うとよい。

剪定

生長が比較的遅く、ほとんど剪定の手間はかからない。剪定する場合は、葉を枝先に束生するようにつけるので、刈り込むと枝ばかり目立つ。枝抜き剪定にて枝の分岐しているところから切除する。

病虫害

シキミグンバイムシが発生すると葉の表面に白い斑点が目立つようになる。

呼べる鳥  [ヤマガラ](#)・[キジバト](#)・[スズメ](#)